

## 中目標の達成に向けた取組のR6年度目標値（小目標）（案）（業種全般・主な業種×15の施策の基本的方向）

施策の基本的方向	全般 (各業種を横断して支援する取組の目標値 (R6))	個別の業種に対応する取組の目標値 (R6)									
		① 農林漁業	② 建設業	③ 製造業	④ 情報通信業	⑤ 運輸業	⑥ 卸売業、小売業	⑦ 飲食業、宿泊業	⑧ 医療、福祉	⑨ その他	
<b>基本的方向 ①</b> 経営基盤の強化・経営資源の確保	●事業戦略実行支援企業のうち前年比+3%の付加価値額を達成した企業の割合：70%	【林業】 ●事業戦略実践支援数：7事業体  【漁業】 ●事業戦略策定経営体における各年の営業利益の目標達成率：100%		【木材・木製品製造業】 ●事業戦略実践支援数：3事業体		●動的データを標準化したバス事業者数：8社 ●鉄軌道施設の老朽化に起因する事故件数：0件 ●近代化基金利子補給金助成事業活用事業者（トラック運送事業者）：160社		【飲食業】 ●生活衛生営業指導センターへの相談指導等件数：前年より増加（参考R4：754件） ●HACCPに沿った衛生管理の推進研修会等の開催：140回、施設立入時の指導：1,400件			●経営計画策定件数：801件
<b>基本的方向 ②</b> 生産性の向上	●商工会・商工会議所におけるデジタル化に関する指導・相談件数（年間）：640件 ●産業振興センターにおけるデジタル化計画の策定数：30件 ●DX認定企業数：5件	【農業】 ●野菜主要7品目の出荷量(年間)：10.7万t ●次世代型ハウス整備面積(累計)：104.8ha  【林業】 ●林業機械の導入数：29台 ●実証データ取得台数：3台  【漁業】 ●情報発信システム「NABRAS」への年間訪問者数：36.5万件 ●鮮魚の県内市場取扱額：88億円以上 ●養殖生産量：18,800ト	●ICT活用工事の実施件数：110件	●省力化による生産性向上に必要な設備投資の支援：30件 ●アドバイザー及び公設試の支援による生産性向上の成果件数：10件  【食料品製造業等】 ●県の支援による生産性向上に資する施設整備・現場改善等の件数：40件（年間）（※1）  【木材・木製品製造業】 ●JAS認証取得数：3事業者 ●木材加工施設導入数：1事業者			【飲食業】 ●県の支援による生産性向上に資する施設整備・現場改善等の件数：40件（年間）（※1）	【福祉】 ●介護事業所のICT導入率：60%(R9)	【土木建築サービス業】（参考指標） ●維持管理エキスパート研修の参加者数：20名		
<b>基本的方向 ③</b> 新たな技術、製品・サービス等の開発の促進				●高付加価値な製品・技術の開発件数：10件  【食料品製造業等】 ●県の支援による商品開発・改良件数：200件（年間）（※1）			【飲食業】 ●県の支援による商品開発・改良件数：200件（年間）（※1）				
<b>基本的方向 ④</b> 知的財産の活用及び産学官の連携	●県産学官民連携センター(117)のプラットフォーム機能及び支援を通じた起業・新事業展開件数：9件/年			公設試験研究機関による新規製品・技術開発件数：5件							

(※1) 食料品製造業等と飲食業を合わせた件数

施策の基本的方向	全般 (各業種を横断して 支援する取組の 目標値 (R6))	個別の業種に対応する取組の目標値 (R6)								
		① 農林漁業	② 建設業	③ 製造業	④ 情報通信業	⑤ 運輸業	⑥ 卸売業、 小売業	⑦ 飲食業、 宿泊業	⑧ 医療、福祉	⑨ その他
<b>基本的方向 ⑤</b> <b>創業・新たな事業 の創出の促進</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 県産学官民連携センター (ココプラ) のプラットフォーム機能及び支援を通じた起業・新事業展開件数：9件/年</li> <li>● K S Pを通じた起業件数：45件/年</li> <li>● 土佐MBA (連続講座) の受講を通じた起業・新事業展開件数：3件/年</li> </ul>									
<b>基本的方向 ⑥</b> <b>事業の承継の 円滑化</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業承継ネットワークによる第三者承継のマッチング件数：100件</li> </ul>									
<b>基本的方向 ⑦</b> <b>中小企業・小規模 企業の振興に資す る企業誘致の推進</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 企業誘致推進による雇用者数8,130人 (うち事務系企業 (IT・コンテンツ企業含む) 1,646人)</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>● IT・コンテンツ関連企業の立地件数：5件</li> </ul>					
<b>基本的方向 ⑧</b> <b>地産外商の強化</b>	<p>【農業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 市場流通を中心としたJA販売額 (年間)：614億円</li> <li>● 農畜産物の輸出入額 (年間)：7.1億円</li> </ul> <p>【木材・木製品製造業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 県外出荷量：114千m<sup>3</sup></li> <li>※ 県産材製品の輸出入量：3千m<sup>3</sup> (上記内数)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 産業振興センターが支援する企業の県外売上高：1,089億円</li> <li>● 防災関連認定製品の売上高：160億円</li> </ul> <p>【食料品製造業等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地産外商公社が支援する企業の県外売上額：669億円 (年間) (※1)</li> <li>● 食料品の輸出入額：36.7億円 (年間) (※1)</li> </ul> <p>【水産食料品製造業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 養殖魚の前処理加工：89億円</li> <li>● 応援の店への販売額：5.1億円</li> <li>● 卸売市場関係者と連携した県産水産物の販売額：7.6億円</li> <li>● 輸出入額 (加工品含む)：14.5億円</li> </ul>				<p>【飲食業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地産外商公社が支援する企業の県外売上額：669億円 (年間) (※1)</li> <li>● 食料品の輸出入額：36.7億円 (年間) (※1)</li> </ul> <p>【宿泊業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 観光総消費額：1,276億円</li> <li>● 県外観光客人泊数：541.4万人泊</li> </ul>	<p>【旅行業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 観光総消費額：1,276億円</li> <li>● 県外観光客人泊数：541.4万人泊</li> </ul>			

(※1) 食料品製造業等と飲食業を合わせた件数

施策の基本的方向	全般 (各業種を横断して 支援する取組の 目標値 (R6))	個別の業種に対応する取組の目標値 (R6)								
		① 農林漁業	② 建設業	③ 製造業	④ 情報通信業	⑤ 運輸業	⑥ 卸売業、 小売業	⑦ 飲食業、 宿泊業	⑧ 医療、福祉	⑨ その他
基本的方向 ⑨ 資金供給の円滑化				【木材・木製品製造業】 ●木材産業高度化推進資金貸付枠：1,300,000千円		●鉄道事業者の経営安定に必要な基金の積み立てによる路線の維持：100%				
基本的方向 ⑩ 事業活動を担う 人材の育成・確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>●UIターン就職率：21.8%</li> <li>●Iターン就職者数：212人</li> <li>●外国人労働者数：4,000人 (R9目標値)</li> </ul>	<p>【農業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●新規就農者数 (年間)：320人</li> <li>●新規農業法人数 (年間)：16法人</li> </ul> <p>【林業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●林業就業者数：1,690人</li> <li>●造林専門事業体起業数：2事業体</li> </ul> <p>【漁業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●漁業就業支援センターへの相談件数：100名以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高校生就職者数：120人</li> <li>●アンケートで「雇用したいが応募がない」回答率：65%</li> <li>●アンケートで「女性技術者等を雇用したいが応募がない」回答率：40%</li> <li>●外国人雇用人数：380人</li> </ul>	<p>【食料品製造業等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●食品産業連携促進事業 (人材育成・交流事業) への参画事業者数：300社 (年間) (※1)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●システム開発人材育成講座：30人就職</li> <li>●Web・CGデザイナー育成講座：19人就職</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バス運転士新規雇用者数：15人</li> <li>●大型免許等の取得人数：162人</li> </ul>	<p>【飲食業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●食品産業連携促進事業 (人材育成・交流事業) への参画事業者数：300社 (年間) (※1)</li> </ul> <p>【宿泊業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●観光総消費額：1,276億円 [再掲]</li> <li>●県外観光客人泊数：541.4万人泊 [再掲]</li> </ul>	<p>【福祉】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●学校の福祉教育の実施回数 (福祉人材センター)：年間40回 (R9)</li> </ul> <p>【医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●県内初期研修医採用数：75人</li> <li>●40歳未満の若手医師数：700人</li> <li>●県内歯科医師会の各ブロックで歯科医師確保の取組を実施：7ブロック</li> <li>●県内看護学校等新卒者の県内就職率：85%</li> </ul>	<p>【旅行業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●観光総消費額：1,276億円 [再掲]</li> <li>●県外観光客人泊数：541.4万人泊 [再掲]</li> </ul> <p>【土木建築サービス業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●高校生就職者数：120人</li> <li>●アンケートで「女性技術者等を雇用したいが応募がない」回答率：40%</li> </ul>	
基本的方向 ⑪ 働き方改革を進める 雇用環境の整備の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ワークライフバランス認証企業数(延べ)：770社</li> <li>●働き方改革に取り組む企業の割合 (従業員5人以上)：65% (R9目標値)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●週休2日工事の対象率：県100%、市町村20%</li> <li>●アンケートで「雇用したいが応募がない」回答率：65% [再掲]</li> <li>●業者の等級ごとのJFP®ライセンス研修受講率：A 100%、B 90%、C 70%、D 50%</li> <li>●県工事の平準化率：0.90%</li> </ul>					<p>【医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●勤務環境改善に取り組んでいる医療機関数：100施設</li> <li>●看護管理者研修参加施設：30病院</li> </ul> <p>【福祉】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ノーリフティングケア実践率：50% (R9)</li> <li>●認証取得事業所数：550事業所 (事業所の50%) (R9)</li> </ul>	<p>【土木建築サービス業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●アンケートで「雇用したいが応募がない」回答率：65%</li> <li>●業者の等級ごとのJFP®ライセンス研修受講率：A 100%、B 90%、C 70%、D 50%</li> </ul>	

(※1) 食料品製造業等と飲食業を合わせた件数

施策の基本的方向	全般 (各業種を横断して 支援する取組の 目標値 (R6))	個別の業種に対応する取組の目標値 (R6)								
		① 農林漁業	② 建設業	③ 製造業	④ 情報通信業	⑤ 運輸業	⑥ 卸売業、 小売業	⑦ 飲食業、 宿泊業	⑧ 医療、福祉	⑨ その他
<b>基本的方向 ⑫</b> 商店街等の振興を 通じた地域の 活性化の促進							<ul style="list-style-type: none"> <li>●商店街振興計画策定件数(累計)：19市町村</li> <li>●チャレンジショップ開設(累計)：13カ所</li> <li>●商業集積地における営業店舗数：4,600件</li> </ul>			
<b>基本的方向 ⑬</b> 地域の多様な資源 と地場産業を 活かした 事業活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域APによる雇用創出人数：400人 (R6～R9)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●土佐和紙販売額：5.32億円</li> </ul>				【宿泊業】 <ul style="list-style-type: none"> <li>●観光総消費額：1,276億円 [再掲]</li> <li>●県外観光客人泊数：541.4万人泊 [再掲]</li> </ul>	【旅行業】 <ul style="list-style-type: none"> <li>●観光総消費額：1,276億円 [再掲]</li> <li>●県外観光客人泊数：541.4万人泊 [再掲]</li> </ul>	
<b>基本的方向 ⑭</b> 脱炭素化などSDGs 等の新しい 課題への対応			<ul style="list-style-type: none"> <li>●高付加価値な製品・技術の開発件数：10件 [再掲]</li> </ul>							
<b>基本的方向 ⑮</b> 自然災害や感染症 への対応の促進		<ul style="list-style-type: none"> <li>●BCP策定率 建設業63%(※2) 建築業170社 (19.1%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●BCP又は事業継続力強化計画の策定率 ①従業員50人以上の商工業者：100% ②従業員20～49人の商工業者：37%</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●鉄道施設の橋脚耐震化本数：17本</li> <li>●トラック運送事業者(従業員20～49名)のBCP策定率 100% (73/73社)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●BCP又は事業継続力強化計画の策定率 ①従業員50人以上の商工業者：100% ②従業員20～49人の商工業者：37%</li> </ul> 【燃料小売業】 <ul style="list-style-type: none"> <li>●LPガス販売店への立入検査数：50店</li> <li>●危険物取扱保安講習会開催数：4回</li> </ul>	【宿泊業】 <ul style="list-style-type: none"> <li>●津波防災対策マニュアルを策定済みで、BCPが策定できていない従業員10名以上50名未満の宿泊施設のBCP策定率：100%</li> </ul>	【福祉】 <ul style="list-style-type: none"> <li>●BCP策定率：100%</li> </ul>		

(※2) 道路啓開計画により、啓開作業を行うこととされている建設事業者(ABC等級)のBCP策定率